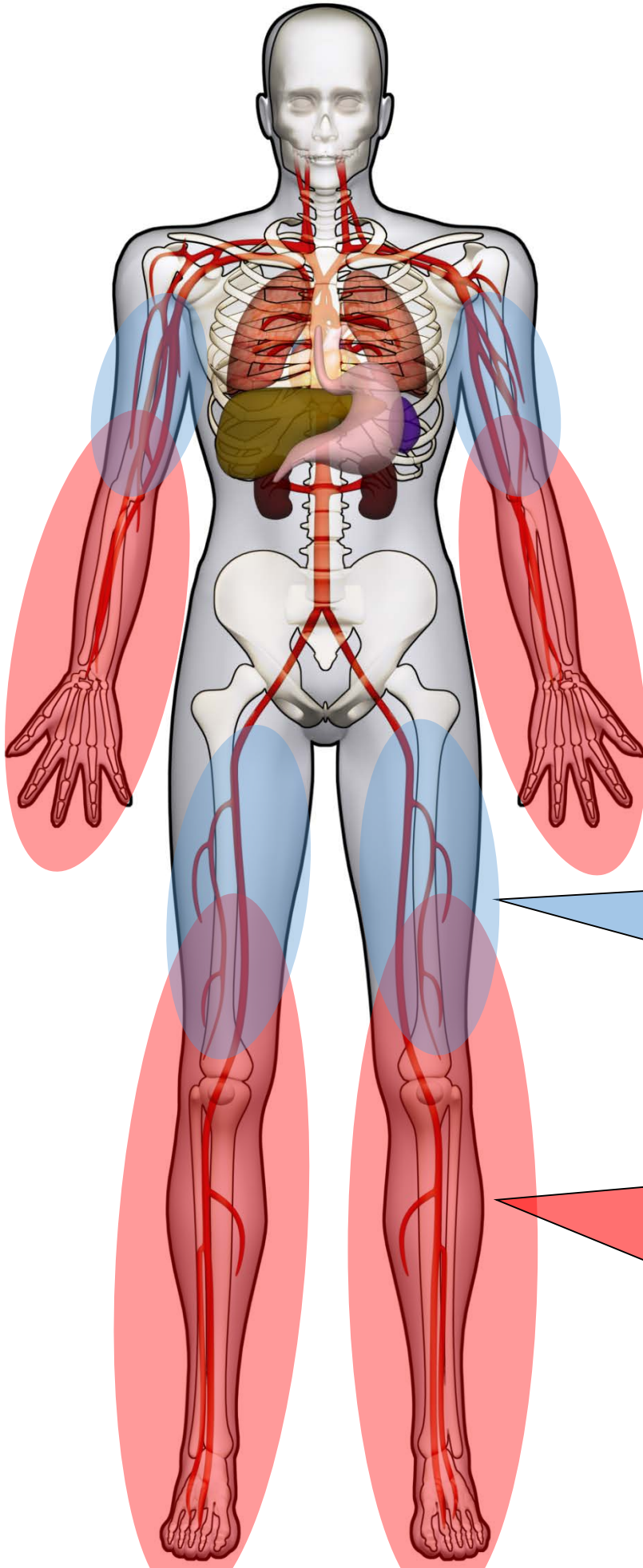


# 止血帯による出血制御が可能な部位



ライフル弾のような高速の銃弾が身体に命中した際は、最大で弾丸直径の30倍の範囲を破壊することがある。

上腕骨や大腿骨のような長管骨は縦に裂けるような特徴的な骨折をする。

## 止血帯装着部位

止血帯が効力を発揮する部位は上腕骨や大腿骨のような1本のみで構成される長管骨の健在している部位である

## 止血帯有効部位

上腕骨や大腿骨のような1本のみで構成される長管骨の健在している部位に止血帯を装着することによって、血管を外周から骨方向へと緊縛により圧迫し、出血を制御することができる。